

田口新聞

世帯数 826 世帯
 男 832 人
 女 937 人
 合計 1,769 人
 (R3.12.31現在)

たぐちまち

令和4年2月1日 発行
 No.79 (年度2号)

発行責任者：自治会長 高橋滋信
 編集責任者：生涯学習委員 塩原隆明
 前橋市田口町461 ☎027-235-0326

橘神社 元旦祭



浅春のみぎり

田口町自治会長 高橋 滋信

今年も早くも一か月が過ぎ、寒さの中にも春を感じる今日この頃、町内の皆様には、お健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の流行が続き自治会活動においても、長期間に渡って「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が摘要されるなど大変な一年となりました。おもだった行事は「中止」を余儀なくされ町内の皆様ともお会いする機会がありませんでした。

そんな中「道の駅」の工事は順調に進んで今年の十二月竣工予定になっており楽しみのひとつです。これからの田口町の発展に繋がることと思います。

結びに、皆様方のご健勝と今後ますますのご発展を心から祈念申し上げまして挨拶といたします。

初詣 コロナ禍の収束を
願ったのでしょうか



新型コロナウイルス禍により昨年は各種行事が中止を余儀なくされましたが、秋ごろから感染対策を施しながらいくつかの行事が行われましたので紹介します。

11月1日 南橘中学校生徒と住民による橘山環境整備

南橘公民館、南橘中学校、南橘地区地域づくり推進協議会、田口町自治会、橘山憩いの森愛護会の協力で実施されました。



草刈り班 散策道の周辺の草、篠などの刈り取り。鎌を初めて持った生徒もいたようでした。



ロープ班 散策道のうち、斜面に接したところに転落防止のためのロープ張り。杭を2本、3本と打ち込むうちに、掛矢の使い方のコツをつかみ上手に打ち込めた生徒もいました。



樹名板班 樹木の名前は意外と知られていないため、散策等の際の参考にと付けるものです。生徒による手書きの樹名板、なかなかいいものです。



巣箱班 橘山には十数種の野鳥が生息しており、これら野鳥のために付けるものです。おっかなびっくりで脚立や梯子に登っての作業でした。

11月19日 冒険遊び場閉場

今年度は南橘地区の団体単位での利用を可能としていましたが、利用はなかったようでした。南橘地区生涯学習奨励員の方々によって、清掃等閉場作業が行われました。



11月20日 橘山ヤマザクラ植樹記念祭

各自が植樹した木の周辺の整備をしました。



11月23日 橘神社新穀感謝祭

新穀を神前にお供えし、収穫を感謝する祭事です。



11月27日 田口町そばの会手打ちそば即売会

例年ですと「新そば祭」を開催し、田口産のそば粉で打ったそばをその場で食すことができたのですが、コロナ禍のため「手打ちそば即売会」として開催され、好評のうちに予定数量が完売となりました。



1月16日 どんど焼き

子供育成会主催で7:00開始。本年は都合で一般参加なし、櫓は建せず、平置きで焼かれました。周辺の事情で来年度も実施できるかが微妙になっています。



1月16日 田口菜消毒

ほたるの里で栽培される田口菜。

冬の一番寒くなる季節に消毒が行われます。20アール程度の広さにおよそ40柵。

手が凍りそうになりながらほたるを守る会役員が頑張ります。今年は成長が早かったせいか、霜害も見られます。

地域の皆様に1柵1000円で提供されますが、現在30柵まで予約販売済みです。残り10柵程度ですがご希望の方は下記まで連絡下さい。

39組芝田謙治

